

平成 28 年度から「福祉職員生涯研修課程」カリキュラムが新しくなります

- ・当センターで開催している「福祉職員生涯研修課程」のカリキュラムを平成 28 年度から「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」に一新します。
- ・これに伴い、研修日数、事前課題、テキスト入手方法などを一部変更します。

○主な変更点は、次のとおりです。

(現行課程の修了歴にかかわらず、いずれの課程からでも受講できます。)

1 課程名と日数

現行課程	新課程 (*)
新任職員研修 I・II (各 2 日間)	初任者キャリアアップ研修課程 (3 日間)
中堅職員研修 I・II・III (各 2 日間)	中堅職員キャリアアップ研修課程 (3 日間)
指導的職員研修 I・II (各 2 日間)	チームリーダーキャリアアップ研修課程 (3 日間)
施設長等運営管理職員研修 I・II (各 2 日間)	管理者キャリアアップ研修課程 (2 日間) (* 2)

* 現行課程の I、II 等の段階は、各研修課程に統合されます。

* 2 「管理者キャリアアップ研修課程」のみ、「テキストの事前入手」と「事前課題等への取組」が研修受講の必須条件となります。

2 研修内容の構成

現行課程		新課程	
福祉サービスの基本	福祉の理念・動向	基軸科目	キャリアデザインとセルフマネジメント
	福祉サービスの実践	基礎科目	福祉サービスの基本理念と倫理
組織活動の基本	組織活動	啓発科目	メンバーシップ・リーダーシップ
	職場の問題解決		能力開発 ※管理者には「人材育成」を追加
	職場の課題形成		業務課題の解決と実践研究
	コミュニケーション		リスクマネジメント
	チームワークとリーダーシップ		チームアプローチと多職種連携・地域協働
能力開発		組織運営管理	

【御参考】

○カリキュラム移行の背景

1 「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針」(厚生労働省告示)の中で、福祉・介護サービス従事者の資質向上のための「キャリアアップの仕組みの構築」の重要性が示されました。

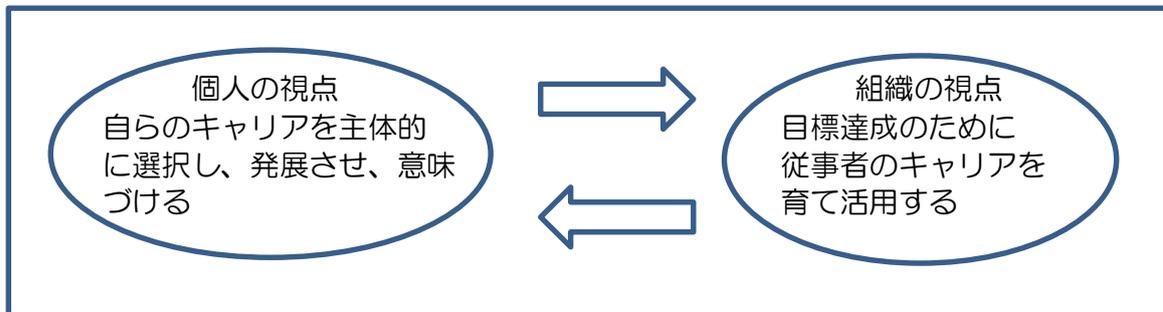
また、「従事者のキャリアパスに対応した生涯にわたる研修体系の構築」が関係者に求められたところです。

- 2 全国社会福祉協議会（現行の「福祉職員生涯研修課程」を開発）は、これを踏まえて平成20年からキャリアパスに対応した新たな課程の開発を進め、平成25年度に完成しました。
- 3 これを受けて当会においても新課程の実施に向けて移行準備を進めており、平成28年度から新課程に移行することとしました。

○新課程の目的

- 1 福祉・介護職員が、自らのキャリアアップの道筋（キャリアパス）を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することを支援します。
- 2 各法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを整備し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援します。

【組織におけるキャリアの考え方のイメージ】



担 当 研修課
電話番号 054-271-2174